

共生・公正・創造



ユニオン・EYE

<http://www1a.biglobe.ne.jp/jrtu-EWU>

ジェイアール東日本労働組合
〒108-0014 東京都港区芝5丁目33番36号
TEL(NTT)03-3453-2107 (JR)057-2290
発行者/今井 伸 編集者/平 憲治

いよいよ判決、東労組役員らによる脱退・退職強要裁判！

4年間の傍聴を振り返って

浦和電車区裁判総集編 シリーズ その8

東労組の脱退・退職強要事件の裁判（東京地裁）が、59回に及ぶ公判を終えいよいよ7月17日に判決を迎えることとなった。本紙はこの4年間の傍聴を振り返って浦和電車区事件の事実をシリーズで紹介することとした。

[39回 \(2005.11.2\)](#) ・ [40回 \(2005.11.25\)](#) ・ [41回 \(2005.12.16\)](#)

サイトウ被告に対する

本人質問

サイトウ被告は、本事件の最中に、不祥事（駅の女子トイレ盗撮）で会社を諭旨解雇になった男である。また、拘留中での検察の調べに対し一旦は自供し、その後何らかの事情と心境の変化があって供述を翻した男である。いまごろになって『容疑事実を認めたのは、自分の不祥事の時助けてくれなかった東労組に頭にきていたためだ』と供述撤回に必死である。その事情が検察側の尋問によって次のように暴かれた。

【検察】現在、東労組からいくら賃金をもらっているか。社会保険庁の調べによると、月30万円はもらっていると考えられるが。

【被告人】具体的な金額はわからない。

【検察】東労組からは「働かなくてもいいから給料を支払う」と言われたのか。

【被告人】そのように言われたことはない。

[42回 \(2006.1.9\)](#) ・ [43回 \(2006.2.17\)](#) ・ [44回 \(2006.3.17\)](#)

裁判長交代に伴う更新手続き

[第45回公判 \(2006.4.21\)](#)

裁判官交代に伴う更新手続き

[46回 \(2006.5.8\)](#) ・ [47回 \(2006.5.12\)](#) ・ [48回 \(2006.6.1\)](#)

サイトウ被告に対する本人

質問続き

一旦自供した供述調書を何としても否定する必要に迫られているサイトウ被告、裁判官による補充質問でもどう見ても無理のある言い訳をしていた。

【裁判官】あなたは自分でやっていない罪を認めて刑務所に入る恐怖は無かったのか。

【被告人】警察に言われたとおり話せば、早く出られると思った。

[49回 \(2006.6.22\)](#) ・ [50回 \(2006.7.14\)](#) ・ [51回 \(2006.7.31\)](#) ・ [52回 \(2006.9.8\)](#) ・ [53回 \(2006.9.28\)](#)

オグロ被告に対する本人質問 (50回公判は、オグロ被告が風邪のためすぐに閉廷となった)

オグロ被告も供述調書で一旦、Y君への追及行動を認めている。その言い訳は、『供述すれば執行猶予になると言われた。早く保釈されたかったからだ』・・・まるで、サイトウ被告の言い訳のコピーのようだ。また、自分の妻宛に自筆で書いた手紙（強要罪を認めた内容のもの）までも必死に否定する有様だった。

9月28日の公判終了後進行協議が行われ、弁護側から10月26日に予定されていた「被告ヤナジへの補充質問は撤回する。検察からのヤナジへの質問は黙秘する」と、突然の発言があり、検察側は反対したにも関わらず、10月26日は取り消しとなった。不可解としか言いようがない。

これで2004年10月に始まった7人の被告の本人質問が2年間もかかってようやく終わった。この7人の被告は、「みよし会」なるものをつくり、いま全国行脚をしているらしい。「みよし会」とは、344日間拘留されたことを忘れないために名付けたとか。これを漢字の「美世志会」に読み替えて、平和で美しい世の中をつくるのだとか。大変結構な話であるが、その前に、自分の組合員を強要で退職に追い込んだり、うつ病で休職に追い込んだりする東労組の体質の改善が先決ではないか。